かがやき

令和４年　５月　１９日（木）
多摩市立連光寺小学校
特別支援教室　かがやき学級
学級通信　　ＮＯ．３

～新しい環境に慣れていくための「時間と労力。」無理せずいきましょう。～

連休が終わり、次は運動会に向けてのスタートです。各学年では運動会に向けた仕上げが進み、徒競走や演目練習に思いっきり体を動かしています。こうした学校での子供達の様子を見ていると、本当によくやっているなあ。頑張っているなあと感心します。日々の学校生活を整理してみると学校生活は朝８時15分から始まり、６時間目の午後３時まで。学習と運動と遊びと給食と掃除。係の仕事。高学年は委員会の仕事も加わります。「いろいろなこと」にも気を回しながら約 7 時間弱の集団生活です。こうして文に書き起こしてみると、毎日大変な「仕事」をしているんだなあと改めて思います。学校生活環境に慣れていくためには個々に「時間」がかかりますし、使われる「労力」も違います。なので、よくやっていると思うと同時に頑張りすぎていないか。無理していないか。こんな目線でも子供達を見守っていきたいなあと思う今日この頃です。５月～6 月は環境適応への疲れが出やすい時期ともされています（大人も子供も）。気候の変化（気圧の変化）もあるので体調等注意し、疲れていそうならスピードを緩める。体や気持ちを休めるなど意識していきたいところですね。ご家庭でも何か気になることなどあれば気軽に学級までご相談ください。

「ことばでつたえる」ということ。

先週から１年生の指導が始まりました。物珍しそうに少し緊張しながらかがやきの教室に来室しました。かがやきで最初に行うのは学級でも行っている基本的な学習のルールの確認です。ただ、その中でも繰り返しゆっくり行うのが「ことば」で伝えるやり方です。あいさつや許可の取り方。「ありがとう」や「ごめんなさい」「～していい？」「貸して･いいよ」集団での活動の中にはたくさんの言葉があります。気が付いていれば問題ないことも気が付かないことでトラブルになることもあります。自分の気持ちやしたいことをしっかり伝える。まずはこんな場面が学習の基本になっています。今日も意図せずに昔遊びの最中にぶつかってしまった子がだまってその場を離れてしまう前に「ごめんね」と言う場面がありました。一瞬ピリッとした空気の後に「いいよ」と相手の子から返事が返ってきました。自分の気持ちが通じ合うことで誤解やトラブルを避けて楽しく生活できる。「ことばでつたえる」このことを土台として、お互いが心地よい関係を作っていけるための場面を今後も増やしていきたいと思います。

お知らせ

・かがやき学級の個人面談について

先日、かがやき学級の個人面談希望調査票を配らせていただきました。5月24日（火）までに、ご返信いただければと思います。何かわからないこと等ありましたら、かがやき学級までご連絡ください。

かがやき４コマ劇場

・きもちのことば